

課程 定時制

教科	地理歴史	科目	地理A	単位数	2	学年	1年	科	基礎工学科・建築科
----	------	----	-----	-----	---	----	----	---	-----------

1、科目の目標

世界の諸地域や身近な地域の学習を通じて地理的見方・考え方を体得し、国際社会に日本人として主体的に生きていく力を養う。

2、使用教科書・副教材

基本地理A(二宮書院)
地歴高等地図(帝国書院)

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	球面上の社会 ・地球儀と地図 ・国と国の結びつき ・地図で見る世界のつながり	同左	26時間
	5月			
	6月			
	7月			
二学期	8月	自然・生活・文化と私たちの暮らし ・地形と私たちの暮らし ・気候と私たちの暮らし ・経済・文化と私たちの暮らし 地球的課題 ・人口問題	同左	28時間
	9月			
	10月			
	11月			
三学期	12月	地球的課題 ・食料問題 ・居住・都市問題 ・資源・エネルギー問題	同左	16時間
	1月			
	2月			
	3月			

合計 70時間

4、評価の方法

- ・関心、意欲、態度
- ・思考、判断
- ・技能、表現
- ・知識、理解
- ・小テスト

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・出欠席の状況をきちんと把握させる。
- ・プリント、ノートをきちんととらせる。

課程 定時制

教科	地理歴史	科目	世界史A	単位数	2単位	学年	3年	科	基礎工学科・建築科
----	------	----	------	-----	-----	----	----	---	-----------

1、科目の目標

世界の様々な地域の歴史や文化を学ぶことにより国際理解を深め、国際社会の中で生きてゆく資質を養う。

2、使用教科書・副教材

明解 世界史A (帝国書院)

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一 学 期	4月	前近代の諸文明 ・人類の始まり、東アジアの文明 ・南アジアの文明、東南アジア ・西アジア北アフリカの文明、ヨーロッパの文明	同左	26時間
	5月			
	6月			
	7月			
二 学 期	8月	一体化に向かう世界 ・繁栄するアジア、大航海時代と新たな国家の形成 欧米の工業化とアジア諸国の動揺 ・ヨーロッパとアメリカの諸革命 ・自由主義ナショナリズムの進展 ・アジア諸国の動揺 ・東アジアの大変動	同左	28時間
	9月			
	10月			
	11月			
三 学 期	12月	現代社会の芽生えと世界大戦 ・現在につながる社会の形成、第一次世界大戦 ・民族自決を求めて、経済危機から第二次世界大戦へ 冷戦から地球社会へ ・冷たい戦争の時代、冷戦終結への道のり ・地球社会への歩み、持続可能な社会をめざして	同左	16時間
	1月			
	2月			
	3月			

合計 70時間

4、評価の方法

- ・ 関心、意欲、態度
- ・ 思考、判断
- ・ 技能、表現
- ・ 知識、理解
- ・ 小テスト

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・ 出欠席の状況をきちんと把握させる
- ・ ノートをきちんととらせ、現代につながる歴史の流れを理解させる

課程 定時制

教科	公民	科目	現代社会	単位数	2単位	学年	4年	科	基礎工学科・建築科
----	----	----	------	-----	-----	----	----	---	-----------

1、科目の目標

1・3学年で学んだ地理A、世界史Aの基本をふまえて、今日の日本と世界が抱える様々な問題を具体的に考察し、現代に生きる我々の現在と未来を考える資質を養う

2、使用教科書・副教材

高等学校 改訂版 新現代社会（第一学習社）

3、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一 学 期	4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私たちの生きる社会 ・ 環境と私たちの生活 ・ 資源・エネルギー問題と私たちの生活 ・ 科学技術の発達と私たちの生命 	同左	26時間
	5月			
	6月			
	7月			
二 学 期	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高度情報化社会と私たちの生活 ・ 現代の経済社会と私たちの生活 ・ 雇用と労働問題 ・ 労働環境の整備 ・ 公害の防止から環境保全へ ・ 消費者問題と消費者主権 	同左	28時間
	9月			
	10月			
	11月			
三 学 期	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代の経済社会と私たちの生活 ・ 社会保障と福祉社会 ・ これからの社会保障 ・ とともに生きる社会をめざして ・ 社会保障と消費税 ・ 震災から復興への道のり ・ 人口問題と私たちの未来 	同左	16時間
	1月			
	2月			
	3月			

合計 70時間

4、評価の方法

- ・ 関心、意欲、態度
- ・ 思考、判断
- ・ 技能、表現
- ・ 知識、理解
- ・ 小テスト

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・ 出欠席の状況をきちんと把握させる
- ・ ノートをきちんととらせる